

特別セミナー

ウクライナ侵攻のインパクトー北極の経済、産業、政治及び科学

ロシアによるウクライナ侵攻が世界の経済、産業、国際政治および科学技術に大きな影響を与えています。本セミナーでは「北極」に視点を置き、各分野の専門家による講演をもとに事態を分析・議論することを目的とします。

【日時】 2022年8月22日（月）13時～17時

【形式】 対面とZOOMウェビナーのハイブリッド形式で行います。ただしコロナの感染状況によっては、ZOOMウェビナーのみでの開催となりますことをご了承ください。

【会場】 北海道大学創成科学研究棟5階大会議室
(札幌市北区北21条西10丁目)

【講演】

第一部 経済・産業 13時10分～15時30分

- ウクライナ侵攻のロシア経済への影響
田畑伸一郎（北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター・教授）
- ウクライナ侵攻後の日ロ経済関係
服部倫卓（ロシアNIS経済研究所・所長）
- ウクライナ侵攻と欧米制裁がもたらすロシア北極域資源開発への影響*
原田大輔（独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構・調査課長）
- ロシアによるウクライナ侵攻と北極海航路
大塚夏彦（北海道大学北極域研究センター・特任教授）
- 総括質疑

第二部 国際政治・科学 15時40分～17時

- 北極域をめぐる国際情勢と地政学環境へのインプリケーション
大西富士夫（北海道大学北極域研究センター・准教授）
- 北極における科学協力の今後
榎本浩之（国立極地研究所・教授）
- ロシアによるウクライナ侵攻後の日ロ学術交流の現況
Marina Lomaeva（北海道大学北極域研究センター・ArCS II国際・人材交流コーディネータ）
- 総括質疑

* : オンライン講演

【参加申込】

下記webサイト(Google form)より主要情報を入力ください。なお、会場参加をご希望の方は、創成研究機構への入場方法をお知らせします。申込締切りは2022年8月18日（木）です。

<https://forms.gle/VFYde83Z7UaaDSiN9>



主催 :

- 北海道大学北極域研究センター
- 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター

共催 :

- Hokkaido University Arctic Initiative for Future Earth and SDGs (HAI-FES)

- ArCS II(Arctic Challenge for Sustainability II)

- 国際政治課題
- 社会文化課題
- 北極航路課題

事務局 :

北海道大学北極域研究センター
hai-fes@arc.hokudai.ac.jp
<https://www.arc.hokudai.ac.jp>